

## 令和7年度第3回庄原市情報教育研修会

- 日時：令和8年3月11日（水） 13：45～16：35
- 場所：庄原市立庄原小学校
- 対象者：庄原市内各小・中学校のICT活用推進リーダー等

### 目的

児童生徒及び指導者用タブレット端末の更新に係り、次年度以降更なる各校のICT活用推進及び児童生徒の情報活用能力の育成につなげるため、Chromebookの基本的な使い方について理解する。

### 【講話・演習】 Chromebookスタートアップ研修

株式会社エージェント 須藤 雄亮 様

- 本市では、次年度から児童生徒用タブレット端末がChromebook（Google社製OSのタブレット端末）に更新することを受けて、講師をGoogle for Educationのパートナー企業からお招きし、Google for Educationの研修を実施した。
- Google for Educationとは、Chromebook（端末）とGoogle Workspace（ツール）からなり、端末自体の使い方や現在の端末との変更点、端末を使ったツールの使い方等について実際にタブレット端末に触れながら、方法や活用場面について学んだ。



共同編集を活用した自己紹介カード

### 【説明】本市におけるChromebookの活用について

庄原市教育委員会 教育指導課 指導主事 末田 和也

- タブレット端末等の利用実態調査をもとに、本市の授業におけるタブレット端末状況を確認した。本市では、学校でのタブレット端末の利用頻度が増えてきている一方、家庭にタブレット端末を持ち帰り、学習に活用している学校は少ない現状がある。
- 子供たちの資質・能力の育成に向けて、学校でも家庭でも子供たちが学習する道具としてタブレット端末を活用することができるよう、どのように子供たちがタブレット端末を使い、教員が指導する必要があるか、使っていく上での確認事項について説明を行った。

### 【参加者の感想等】

- ・児童が活用できそうなスライドやドキュメントの活用方法が分かったので、授業で実践できるように、自分自身も活用していきたい。
- ・子供たちにタブレット端末を家庭に持ち帰らせるためには、情報モラルや使用のルールなども指導していく必要があると感じた。

